

<b>環境負荷低減の目的・目標実施手順書</b> <b>(P446-2)</b>	運用管理責任者
	環境教育研究部会長

目的	本手順書は、繊維学部キャンパスの環境負荷低減の推進を目的に設定された以下の環境目的の達成を目的とする。
環境目的目標及び実施計画の策定	環境管理マニュアル M433 に従い、環境教育研究部会長が原案を作成し、環境委員会で審議し、サイトトップにより承認される。
環境目的目標及び実施計画の見直し	定期見直しは毎年 6 月。この他に変化する周囲の状況に対応して、臨時見直しも行う。環境管理マニュアル M433 に従い、部会長が原案を作成し、環境委員会で審議し、サイトトップにより承認される。

環境目的 1	環境負荷低減の循環型社会の実現を目指し、環境研究を推進し、広報する。	
環境目標	平成 21 年度	
	平成 22 年度	環境関連セミナー（環境研究発表会を含む）を年 1 回開催する。
	平成 23 年度	環境関連セミナー（環境研究発表会を含む）を年 1 回開催する。
手段	環境関連セミナーの広報を行い、学内外の参加者数の増加をはかる。参加者へのアンケートを行い、環境研究の普及・向上を評価する。	
適用範囲	繊維学部全体	
月次実施計画	環境マインド育成の目的・目標実施計画書(E433-2)に記載	
手順の教育訓練の必要性	該当する教育訓練はなし	
供給者等へ手順・要求事項の伝達	なし	
監視・測定	監視測定実務担当者	環境教育研究部会長
	環境記録	年度目標進捗状況記録(学部全体 D451-2a)
	関連する環境記録	
	環境委員会報告	半年に 1 度 D451-2a で報告
	監視・測定の頻度	半年に 1 回
	監視・測定機器の校正	該当せず
是正	不適合是正基準	半年に一度の報告で不適合が発生した場合
	不適合予防処置基準	12 月までの累積値で年度目標(3 月までの累積)未達成の可能性がある場合(年度目標を達成するように 12 月に是正)
	関連する環境記録	
	関連する手順書	
	環境委員会報告	半年に一度環境委員会へ進捗状況を D451-2a で報告
	監視・測定の頻度	6 ヶ月
監視・測定機器の校正	該当せず	

環境管理マニュアル関連箇所 M433

本手順書の制 環境教育研究部会長が本手順書原案を作成し、環境管理責任者が審査のうえ、承認する。

信州大学繊維学部 ISO14001:2004	要領・手順書 P446-2	最終改訂日 2010.6.1
---------------------------	------------------	-------------------

定・改定手順	本手順書は, ISO 事務局からサイトトップ, 環境委員会, 部会長, 実行統括責任者, 実行ユニット責任者へ配布される
--------	--

改定履歴

年月日	制定・改定の内容	改定理由	承認	作成	保管
2010.6.1	制定		村上	森脇	山田